

2017年九州北部豪雨災害調査報告

2017年7月5日から降り始めた豪雨は犠牲者が34名に及ぶ大災害となりました。日本第四紀学会では、大会開催に合わせて、会員が実施した調査の報告を行います。当日は会員以外の方も無料で入場できますので、会場にお越し頂き、自然災害について知見を深め、身の回りの防災に役立てて頂ければと思います。



写真提供：黒木貴一教授

■調査報告講演

日時： 2017年8月27日（日） 11:40-12:10
会場： 福岡大学18号館1823室（大会A会場）
演題： 「平成29年7月九州北部豪雨に伴う平野部での状況」
報告者： 黒木貴一（福岡教育大学・教授）

■ポスターによる調査報告

日時： 2017年8月26日（土）午後～8月28日（月）午前まで
※大会参加者以外の方の無料入場は8月27日（日）のみとなります。

会場： 福岡大学18号館1826室，1827室

- 「2017年九州北部豪雨による赤谷川流域の土砂流出と被災状況」
南雲直子・江頭進治（土木研究所）
- 「2017年九州北部豪雨の災害調査報告」
小荒井衛・若月泰孝・伊藤哲司・原口弥生（茨城大学）
- 「平成29年7月九州北部豪雨災害における大分県日田市を中心とした被害調査」
小山拓志・鶴成悦久・小林祐司・土居晴洋（大分大学）・吉田 靖・橋本哲男
（日建コンサルタント）

- 国土地理院
- 朝日航洋株式会社
- 株式会社パスコ
- 中日本航空株式会社
- 国際航業
- アジア航測

※本件に関するお問い合わせはメールでお願いします。
お問合せ先：daiyonki@shunkosha.com